

# サイエンスアゴラ2017

公開ワークショップ

11月26日(日)  
13:00-14:30

会場  
テレコムセンター 1階  
アゴラステージ  
※ゆりかもめ「テレコムセンター」駅  
(事前申込不要、先着順)

定員 150名

## イマドキ世代、野依を超える！？ ～これからの生き抜く科学者になろう～

2001年、米国の2人の科学者とともに「不斉合成触媒」の研究でノーベル化学賞を受賞した野依良治。科学技術は、そんな先輩たちの英知や努力の蓄積のもとに発展してきた。さて、その本質は、時代とともに変わってきているのだろうか。戦後の貧しく困難な時代に「豊かさ」を求めた彼らたちと、物質的に「豊か」になったイマドキ世代の科学者には、何か違いがあるのか？それぞれの価値観の原点を合わせてみてみたら、これからの時代、科学者が生きる方向の大事なヒントが見えてくるのではないだろうか。

この公開ワークショップでは、野依良治とイマドキ世代とが、世代を超えて、これからの科学者の姿について熱く語り合います。

主催：科学技術振興機構（JST）研究開発戦略センター（CRDS）、科学コミュニケーションセンター（CSC）

### ■ プログラム ■

オープニング 13:00

柴田 孝博 JST科学コミュニケーションセンター 事務局長

1. 講演「私の歩んだ道、君たちが創る社会」 13:00 - 13:15



野依 良治 JST研究開発戦略センター センター長

2. イマドキ世代プレゼンテーション 13:15- 13:40



(1) 齊藤 颯 京都大学大学院 理学研究科化学専攻 修士課程2年

中学・高校は陸上部、大学では能楽部(シテ方金剛流)に所属。国際化学オリンピック日本代表(2010年金メダル、2011年銀メダル)。専門は有機化学で、遷移金属触媒反応の開発が主な研究テーマ。使える分子や面白い分子を簡単に作れるようにするため、金属触媒を用いて芳香族化合物を分解高機能化する新手法の確立に現在取り組んでいる。



(2) 高 杭賢 東京工業大学大学院 環境エネルギー協創教育院/物質理工学院 博士課程2年

1990年、中国浙江省杭州市生まれ。2014年、大連理工大学材料学部卒、同年に来日し、現在は東京工業大学物質理工学院材料系・エネルギーコース博士課程2年生。2014年から東京工業大学の環境エネルギー協創教育院に所属。研究テーマは次世代メモリに使われる磁性薄膜材料。好きな言葉は“we feed on suffer”。趣味は料理と美術館巡り。最近は教育科学分野の日本と中国の違いに感心を持っている。



(3) 玉城 絵美 早稲田大学 理工学術院 創造理工学研究科 准教授、H2L 株式会社 創業者

VR(Virtual Reality)、AR(Augmented Reality)、ロボットや他者と身体感覚の共有(Body Sharing)を目指す研究者と起業家。手を制御する装置PossessedHandを発表しTime誌が選ぶ50の発明に選出される。H2L, Incを創業し、研究成果を製品として発表し大学にて研究活動も継続する。2015年に研究開発者用の身体感覚コントローラUnlimitedHand発表。2017年に一般利用者向けFIRST VR発表。



(4) 川上 恵里加 沖縄科学技術大学院大学 量子ダイナミクスユニット 博士研究員

2007年～2009年にフランスの技術者養成学校(エコール・セントラル・マルセイユ)に留学。2009年～2011年に慶應義塾大学大学院に在籍し、工学修士を取得。2011年～2015年にオランダ、デルフト工科大学に在籍し、Ph.D.の学位を取得。現在は、沖縄科学技術大学院大学で博士研究員として、ヘリウム表面上の電子を用いて量子コンピューターを実現するための研究に従事している。趣味はサクソフォーン演奏とテニス。



(5) 齊藤 尚平 京都大学大学院 理学研究科化学専攻 准教授

「分子・光・力」を柱とした化学研究を進めている。最近のヒット作は「光で剥がせる液晶接着材料」の開発。自分の手で物質を創りだせる化学の魅力を伝えたい。趣味は「雰囲気の良いバーを探ること」だったが、最近はあまり行っていない。

3. 質疑応答 13:40- 13:55

4. ティスカッション 13:55- 14:30

「これからの科学者について(世代を超えて、変えてはいけないもの/変えなければいけないもの)」

クロージング 14:30

倉持 隆雄 JST研究開発戦略センター センター長代理

「科学者にこれから求められる姿(変えてはいけないこと、変わらなければいけないこと)」についてのご意見をCRDS Facebookで募集する予定です。なお、頂戴したご意見はワークショップ当日に紹介させていただく可能性がありますのでご了承下さい。